

第 4 回 西蒲区自治協議会 議事概要

日時：令和 6 年 7 月 25 日（木）

午後 1 時 30 分～午後 2 時 40 分

場所：巻地区公民館 3 階 小ホール

<p>事務局 (藤田補佐)</p>	<p>皆さまお疲れさまです。定刻となりましたので、ただ今から令和 6 年度第 4 回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>初めに本日の会議資料の確認をお願いします。</p> <p>事前に送付した資料としまして、資料 1-1 から 1-3、各部会の会議概要。資料 2-1、令和 7 年度特色ある区づくり事業について（意見聴取）。資料 2-2、特色ある区づくり予算について。資料 2-3、令和 7 年度特色ある区づくり事業の流れについて。資料 2-4、令和 7 年度特色ある区づくり事業 個人アイデアシート。資料 2-5、令和 6 年度西蒲区特色ある区づくり事業について。資料 3、「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」プロジェクトチームミーティング会議概要。続きまして、参考資料、令和 6 年度特色ある区づくり事業 委員アイデア及び担当課の考え方一覧。令和 6 年度新潟市区自治協議会全体委員研修会の記録。にしかん応援隊募集シート（潟東どろんこカップ、岩室温泉祭り）。</p> <p>また、本日机前にお配りした資料としまして、本日の次第。資料 1-4、調整部会の会議概要。資料 1-5、広報部会の会議概要。</p> <p>続いて、次第にはございませんが、令和 6 年能登半島地震における初期対応に関する地域広聴会の開催について。区自治協議会部会等の意見交換を踏まえた取り組みについて。地域でプラス声かけ運動のチラシ。にしかんライフフェス田のサバイバルイベントのチラシ。にしかんライフフェス田のボランティア派遣協力について。</p> <p>地域イベントのチラシ関係として、SUNSET ダンスフェスティバル in 間瀬のチラシ。西川まつり盆おどり大会のチラシ。越後にしかわ時代激まつり出演者募集のチラシ。</p> <p>資料は以上となります。不足等はありませんでしょうか。</p> <p>それではこれ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例第 9 条の規定により、吉田会長から議長として進行をお願いします。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>皆さまお疲れさまです。</p> <p>私、今月行われた西川の緑の音楽祭で、初めてにしかん応援隊に参加しました。ほんの 1 時間でしたが参加してみて、運営側の人数が多くない中で、お手伝いするということの重要性を実感しました。素晴らしい取り組みですので、ぜひ皆さまも積極的に参加をいただきながら、まずは多くの人に応援隊の存在自体の PR をしていただければと思います。今日も応援隊の依頼などといった、いろいろなチラシも配布されていますので、ぜひ皆さま参加くださいますよう、よろしくをお願いします。</p> <p>初めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局から報告をお願い</p>

	いします。
事務局 (藤田補佐)	委員の出席状況についてご報告します。委員 29 名のうち、本日の出席者は 24 名であり、過半数の出席を確認しております。 従いまして、新潟市区自治協議会条例第 9 条の会議の運営規定を満たしておりますことをご報告申し上げます。 また、傍聴については 1 名、報道の来場はありません。 事務局では、写真撮影ならびに録音をしますのでご了承ください。
議長 (吉田会長)	ありがとうございました。それでは議事に入ります。議事 (1)「各部会の状況について」です。 各部会長は、前回の部会の状況について総務部会、保健福祉部会、まちづくり・産業部会、調整部会、広報部会の順に説明者席で報告をお願いします。 それでは初めに、総務部会古島部会長、お願いします。
(古島委員)	総務部会の古島です。総務部会から報告します。 先月行いました第 3 回総務部会では、令和 6 年度区自治協議会提案事業「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」における、総務部会委員の役割分担について協議を行いました。 協議の結果、委員による自主運営のブースを中心に、施設管理的な役割および、はたらくくるま等のブースの混雑時の対応を行うこととしました。 お手元にサバイバルイベントのチラシがあると思いますが、募集は小学生を対象にしており、学校が夏休みに入る前に配れるようにと時間的な制限がかなりありました。そのようなこともあり、今日初めて見たという方もいると思うのですが、皆さまにお見せするタイミングが学校等への配布後となってしまったことをご詫言申し上げます。 続きまして、予算 33 万円で実施する減災の事業についても協議しましたが、詳細が決まらなかったため、本日までに各自が案を考えてくるということにしておりました。このあとの部会で、詳細を検討する予定です。 総務部会からは以上です。
議長 (吉田会長)	ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご意見やご質問はありますか。 よろしいでしょうか。チラシの件では、大変申し訳ありませんでした。夏休みとの兼ね合いで致し方なかったと思いますので、ご容赦ください。 ありがとうございました。 続きまして、保健福祉部会岩崎部会長、お願いします。
(岩崎委員)	保健福祉部会の岩崎です。保健福祉部会から報告します。 先月開催しました第 3 回保健福祉部会では、生活再建支援チームとの意見交換と、令和 6 年度自治協議会提案事業について協議を行いました。 生活再建支援チームとの意見交換では、能登半島地震に関する地域の被災者の状況や被災者の掘り起こしの課題について、市の生活再建支援チー

	<p>ムと意見交換を行いました。委員からの主な意見は資料をご覧ください。</p> <p>令和 6 年度区自治協議会提案事業については、学びと体験でつながろうにしかんライフフェス田において、資料に記載のある保健福祉会の各ブースを担当する委員などについて協議をしました。</p> <p>資料の裏面をご覧ください。そのほか、支え合いの大切さをテーマに標語を募集する事業について協議し、募集の周知として、区だよりや、区のホームページ・SNS への掲載、区内の小・中・高校へのチラシの配布、学びと体験でつながろう にしかん LIFE フェス田における応募スペースの設置、当日配布プログラムへの掲載などを行う方向で進めていくことに決まりました。</p> <p>以上、保健福祉部会からの報告を終わります。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。ただ今のご説明について、なにかご意見・質問等がありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。大変ありがとうございました。</p> <p>続きまして、まちづくり・産業部会大橋部会長、お願いします。</p>
(大橋委員)	<p>まちづくり・産業部会では、最初に、広報部会委員について、退任した古井委員の代わりとして、小林アサ子委員を選出しました。</p> <p>次に、にしかん応援隊についてですが、まき夏まつり、西川の緑の音楽祭と続いています。特にまき夏まつりに参加したメンバーから様々な感想などを報告いただきました。祭りが大々的だった、人が多く集まったということ、実際の業務として落し物対応や電話係をしたということです。</p> <p>応援隊募集シート作成の主な改善ポイントについては、イベントで応援隊を募集すると人数集まってきつつあるのですが、もっと人数を増やしていきたいということで、検討しました。記載する際に堅い文章ではなくて、興味を引くような、応援に行ってみようと思われるようにすることや、ボランティアということから、基本的には食事などは提供しないように、出さなくてもよいのではないか、ということだったのですが、ボランティア側のメリットとして、そのようなことも可能な範囲でよいのではないかという意見がありました。その他、電話の対応が好きではない人もいらっしゃいますので、申込は、電話以外もメールなどといったものも可能にした方がよいのではないかと意見もありました。</p> <p>裏面をご覧ください。学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田について、フリーで動けるメンバーを 5 名確認しました。その他、JA と竹を使った工作コーナーは、当初、芝生広場で実施予定でしたが、屋内コートに移動になったことも確認しました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご意見・ご質問はありますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>大橋部会長からも話があったとおり、応援隊の内容についてまちづくり・産業部会でブラッシュアップしていただき、より申込みしやすくすること</p>

	<p>も 1 つと思いますし、委員の皆さまから参加していただき改善点などのご意見あれば、事務局に話していただくといったことで、より良くなっていくのではないかと思います。皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>大変ありがとうございました。</p> <p>続いて、調整部会について、私から報告します。資料 1-4 をご覧ください。</p> <p>7 月 16 日に会長、副会長、各常任部会の正副部会長で構成される調整部会を開催しました。令和 7 年度特色ある区づくり事業について、西蒲区自治協議会委員研修についての 2 点を協議しました。</p> <p>特色ある区づくり事業については、委員の皆さまから区役所が企画する事業について意見聴取を行うということで、スケジュールなどについて説明がありました。このあと、事務局から詳しい説明がありますが、昨年と同様に、委員の皆さまから意見聴取ということでアイデアを出していただき、それを今後、各部会で協議します。アイデアの提出と活発な意見交換をお願いします。</p> <p>続いて、西蒲区自治協議会委員研修については、区自治協議会委員のスキルアップを図り、今後の自治協議会および地域における活動への貢献を目的として、区独自で毎年研修を行っているものです。開催時期やテーマなどについて協議を行い、開催時期は 11 月の自治協議会本会議前を予定し、まちづくり・地域の活性化・部活動の地域移行・買い物難民・相続問題などのテーマについて、講師を呼んで講演会をしてはどうかという意見がありました。ほかにも、対話型のグループワークをしてはどうかなど、様々な意見がありましたので、一度事務局で整理してもらい、再度協議することとしました。開催時期などの詳細が決まり次第、改めて事務局より説明する予定です。以上となります。</p> <p>ただ今の件について、なにかご質問・ご意見はありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>それでは最後に、広報部会の説明をお願いします。今日は、部長が欠席のため、副部会長の鈴木委員、お願いします。</p>
(鈴木委員)	<p>広報部会では、7 月 17 日に今年度最初となる部会を開催しました。会議では、西蒲区自治協議会通信「じちきょう」の第 21 号および第 22 号の発行スケジュールと紙面構成を検討しました。</p> <p>発行スケジュールは、21 号は今年の 12 月 1 日。第 22 号は来年、令和 7 年 3 月 15 日に発行することとなりました。</p> <p>第 21 号の各ページの紙面構成についても検討し、表面は、開催の意図や、各部会の事業テーマ、全ブースの運営団体といった概要を。裏面は、いくつかのブースを取り上げて、紹介記事を掲載することとしました。また、ブースの紹介記事は、総務部会を遠藤委員・田中委員、保健福祉部会を本田委員・鈴木、まちづくり・産業部会を小林アサ子委員・徳井委員が担当することに決定しました。以上で部会からの報告を終わります。</p>

<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。広報については、前半を昨年は11月15日号として発行したのですが、11月だとタイトということで、今回は12月1日に少し遅らせることにしました。ライフフェス田がメインなるのに、終わってすぐに発行は大変ですので、少し余裕を持ってということで、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>今ほどの説明についてなにかご意見・ご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事(1)を終了します。</p> <p>続きまして、議事(2)「令和7年度特色ある区づくり事業について」です。この件は、条例で規定されている、市が自治協議会の意見を聞かなければならない事項で、地域の意見を反映させるために意見聴取がなされるものです。地域総務課長、お願いします。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>皆さまお疲れさまです。それでは、令和7年度の特色ある区づくり事業の意見聴取について、地域総務課高橋から説明します。</p> <p>初めに、お配りしました、資料2-1をご覧ください。区役所が特色ある区づくり事業の企画・立案をする際には、自治協議会の意見を聴取することが条例に定められています。そのため、来年度、令和7年度の特色ある区づくり事業について、自治協議会の皆さまから意見をいただくものです。</p> <p>続きまして、資料2-2をご覧ください。特色ある区づくり事業については2種類あります。初めに、資料の左側、区役所企画事業についてご説明します。下段の自治協議会の関与という欄をご覧ください。意見反映型として、事業自体は区役所が企画・実施するもので、その企画立案にあたり、自治協議会の意見を反映させるものになります。具体的には、資料2-5をご覧ください。区づくり事業については、昨年度皆さまからご意見をいただき、令和6年度、今年度の西蒲区特色ある区づくり事業を作成しております。今年度の事業について、事業名と概要が、区ビジョンまちづくり計画の分野別に掲載されています。これら掲載事業に対して、未実施のものもありますが、改善等のご意見でも結構ですし、その他の地域課題に対する新たな取り組みでも結構ですので、委員の皆さまから、たくさんのアイデアをいただければと考えております。</p> <p>参考資料として、昨年度に皆さまからいただいた、委員アイデア及び担当課の考え方一覧を配布していますので、のちほどご参考にご覧ください。</p> <p>資料2-2にお戻りください。右側の区自治協議会提案事業についてです。こちらは、自治協議会が主体となり、各部会において企画・立案し、実施するものです。また、限度額については、先ほどご説明しました、区役所企画事業と自治協議会提案事業、合わせて2,900万円の予算額となっています。限度額は、各区の人口や面積の割合により、決められておるものです。</p> <p>次に、資料2-3をご覧ください。流れについてご説明します。左側の区役所企画事業については、委員の皆さまより、アイデアを募集します。個人単位でのアイデアを募集し、いただいたアイデアを部会の所管する分野に応</p>

	<p>じて各部会に振り分けますので、各部会においても協議をいただき、部会としてのアイデアのとりまとめをお願いします。部会でのとりまとめの詳細については、このあと、本会議終了後の各部会において担当から説明します。区役所は寄せられたアイデアを参考にし、区役所企画事業案を作成します。そして、10月の全体会で事業案をお示しします。</p> <p>右側の自治協提案事業については、今後各部会で、次期委員が来年度事業を企画・立案できるよう、事業等を検討いただきたいと思います。最終的には、12月の全体会にて、区役所企画事業と自治協議会提案事業の事業案を確定するという流れになります。</p> <p>続きまして、資料2-4をご覧ください。こちらは、区役所企画事業について、アイデアをいただくための用紙になります。ご自身が所属する部会のテーマをはじめ、所属する部会以外のテーマでも構いませんので、アイデアがある方は、8月5日月曜日までに、この用紙を地域総務課までご提出をお願いします。下段の太枠内が記入欄となっています。地域課題とその解決につながる具体的なアイデアを記載いただければと思います。裏面をご覧ください。区づくり事業アイデア検討のポイントとして、2つ記載しています。いつ・どこで・誰が・何をといった具体性や、ドローンやeスポーツなどの新たな要素の活用などの視点も踏まえながら、具体的なアイデアをいただくと大変参考になりますので、よろしくお願いします。説明は以上となります。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。こちらは、昨年も皆さまからいろいろな意見を出していただきましたので、少し思い出していただくと良いのかと思います。</p> <p>区役所企画事業は、課長から説明がありましたが、資料2-5を見ていただくと、令和6年度に実施している事業の記載があります。皆さまにお願いしたいことは、例えば、掲載のある事業をもう少しこのようにした方がよいのではないかと、掲載のもの以外にもう少しこのようなものを実施したらどうかという意見をぜひ出していただきたいということです。応募シートは8月5日までということで、箇条書きでも構いませんが、裏面の検討のポイントを踏まえて、アイデアを出していただきたいと思います。</p> <p>自治協議会の提案事業は、来年度にメンバーが変わり、その方々が実施するというものになります。今回は、区役所企画事業について、ぜひ皆さまから提案していただきたいと思います。自分が総務部会だから、総務部会の所管のことしか書いてはいけないということはありませんので、自由に書いていただければと思います。少し補足でした。</p> <p>ただ今の件について、なにかご意見やご質問はありますか。</p> <p>よろしいでしょうか。ぜひ皆さま、1つずつアイデアを出していただくと大変ありがたいです。よろしくお願いします。</p> <p>それでは、議事(2)を終了します。</p> <p>次に、報告(1)『『学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田』』</p>

	<p>プロジェクトチームミーティングについて」です。</p> <p>6月27日に開催された、第5回プロジェクトチームミーティングの会議概要について、古島プロジェクトリーダー、お願いします。</p>
(古島委員)	<p>古島です。「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」プロジェクトチームミーティングについて、資料3に沿って説明します。</p> <p>6月27日に「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」のプロジェクトチームミーティングを開催しました。各部に分かれて協議しましたので、その内容を報告します。</p> <p>企画広報部では、当日プログラムについて、用紙はA4サイズの少し厚めの紙を使用し、来場者目標である1,000枚を用意することとしました。内容については、表は会場全体図とブース一覧、裏はステージイベントのタイムテーブルとキーワードラリーの記入欄を載せることとしました。この記入欄のために、少し厚めの紙を用いることにしました。また、保健福祉部会が実施する、学びと情報の広場において、標語の募集を行うため、ブース一覧の中にそれについて掲載することとしました。</p> <p>次に、キーワードラリーの景品についてです。オリジナルステッカーを1,000枚印刷し、来場者全員に配布することとしました。さらに、お菓子と防災グッズのセットを300セット用意し、キーワードラリーに参加した方へ配布することとしました。</p> <p>次に、チラシについてです。ブース一覧を掲載し、その中で各部会のイチ押しブースを強調して表示することとしました。また、保健福祉部会が実施する物々交換について、細かいルールを掲載することとしました。</p> <p>次に、シャトルバスの運行についてです。バスの運行には人員が多く必要なため、より良い運行方法について各委員で考えてくることとしました。</p> <p>次に、物品調達部です。会場全体のレイアウトについて、長テーブルやいす、テントなどの必要物品数を協議しました。物品は、城山運動公園と巻地区コミュニティ協議会から借用することとし、それでもなお不足する分は業者に委託する方向で進めることとしました。各物品の受け渡し方法や、物品が混ざらないような工夫については、今後検討してまいります。</p> <p>次に、委員の役割分担です。当日にフリーで動ける委員の数が7人であることを共有しました。委員だけでは人員が不足するため、各コミ協や委員の選出母体から、2名ずつボランティアを派遣いただくよう、依頼を行うこととしました。本日机上に、ボランティアの協力依頼文書をお配りしていますので、各団体から2名ずつ、ぜひご協力をお願いします。地域教育コーディネーターや2名の派遣は難しいという団体については、ぜひともお知り合いの皆さまにお声がけいただけますと幸いです。よろしく申し上げます。プロジェクトチームミーティングの報告は以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほど、各選出母体から2名のボランティアを派遣いただきたいという話がありましたが、強制ではありません。ただ、万が一の際の対応も考えると、お願いできると大変ありがたいなと思って</p>

	<p>います。また、地域教育コーディネーターや公募委員についても、知り合いの方でも構いませんので、積極的に関わっていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。</p> <p>今ほどの件について、なにかご意見・ご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>報告 1 を終了します。</p> <p>次に、その他、西蒲区の課題・地域の情報などです。</p> <p>初めに、令和 6 年能登半島地震における初期対応に関する地域広聴会についてです。地域総務課長、お願いします。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>それでは、令和 6 年度能登半島地震における初期対応に関する地域広聴会について、説明します。配布しております「地域広聴会の開催について」をご覧ください。</p> <p>元日の能登半島地震の発生を受け、新潟市では全庁をあげて災害対応を行ってまいりました。現在は、災害応急対策が概ね完了し、引き続き、被災者支援や道路等の本格復旧、液状化対策などに全力で取り組んでいるところです。</p> <p>このような中、災害発生から 3 月末までの期間を対象とする災害初期対応について検証を行い、その課題や原因を整理し、対応策を検討することで、今後の災害対応にいかしていきたいと考えています。</p> <p>つきましては、検証を行うにあたり、地域の皆さまからご意見をいただき、参考にさせていただくため、地域広聴会を各区で開催することとしております。ご参加をお願いします。</p> <p>日時、会場については、8 月 29 日木曜日、自治協議会の開催日ですが、本会議の前の、午後 2 時から開催します。約 1 時間半程度を考えています。また、当日は、自治協議会と同日開催のため、本会議や部会の開始時間の前倒しなどを検討しています。会場は、本日と同じ、巻地区公民館 3 階の小ホールです。</p> <p>参加者については、各コミ協からは西蒲区自治協議会委員の皆さま、コミ協の会長さま、欠席の場合は代理の方。そのほか、新潟市防災士の会 西蒲支部の方を加える予定です。</p> <p>裏面をご覧ください。当日は、情報の受信、避難行動、避難所の運営、その他に議題を絞って、ご意見をいただければと思っています。よろしくお願いします。説明は以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。広聴会については、今ほどご案内のとおり、自治協議会の開催日になります。当日のスケジュールは調整中ですが、部会、広聴会、本会議の順番になると思われます。また、同日、担当副市長の野島副市長もいらっしゃる予定です。</p> <p>今ほどの件について、なにかご意見・ご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。委員の皆さまは参加いただくことになりますので、よろしくお願いします。</p>

	<p>続いて、地域でプラス声かけ運動について、地域総務課長、お願いします。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>それでは、引き続き、地域でプラス声かけ運動について、説明します。配布しております「区自治協議会部会等との意見交換を踏まえた取り組みについて」をご覧ください。</p> <p>1月に発生した能登半島地震では、市内で多くの被害が生じましたが、被災したものの、様々な理由から、いまだに罹災証明の申請を済ませていない被災者の方が一定程度いると思われます。本市においては、政策企画部を中心に「生活再建支援チーム」を立ち上げ、これらの世帯にどのようにアプローチをするべきかなどについて、5月、6月に各区自治協議会の部会の皆さまと意見交換をさせていただいたところです。西蒲区においては、前回の6月自治協議会において、保健福祉部会での意見交換を行っております。資料の左側に、市全体の主な意見が載っていますので、後ほどご確認をお願いします。</p> <p>資料の右側をご覧ください。意見交換も踏まえ、全市的な取り組みとして、地域の皆さまの力をお借りし、地域でプラス声かけ運動を実施することとなりました。</p> <p>別紙の声かけ運動のチラシをご覧ください。この取り組みは、地域の皆さまから、日頃のあいさつや町内での清掃活動やラジオ体操などの集まりにおいて、「罹災証明の申請は済ませましたか」などの声かけをしていただくことで、罹災証明の申請に迷っていらっしゃる被災者の方を後押しして、震災からの生活再建を進めていただきたいというものです。市では、被災をされていながらも、「この程度だと申請をした方がいいだろうか」とか、「申請方法も全然分からない」ということで、被害を受けていながらも申請されていない方が一定程度いるのではないかとこの考えのもと、皆さまにお願いをするものです。</p> <p>チラシの裏面をご覧ください。主な支援制度を記載しています。被災された皆さまから、生活再建に活用いただく支援制度には、申請の期限があり、また、罹災証明の申請から支援制度の利用までは、一定の時間がかかります。ですので、各種支援制度を十分に活用していただくため、罹災証明の早めの申請をお願いするものです。声かけの際に、利用いただければと思っています。</p> <p>自治協議会の皆さまにおかれましても、周りにお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ声かけのご協力をよろしくお願いします。</p> <p>なお、こちらのチラシは、コミ協へは、別途でご案内しますし、各自治会長さまへも、8月15日の班回覧に間に合うように、お配りしたいと思っております。説明は以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の件について、ご意見・ご質問はありませんでしょうか。</p> <p>班回覧されるということですが、皆さまからも声かけしていただけると</p>

	<p>ありがたいと思いますので、ご協力をよろしく申し上げます。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>次に、資料はないのですが、地域総務課長から、前回説明がありました、受益者負担金の見直しについて、説明があるとのことですので、お願いします。</p>
事務局 (高橋地域総務課長)	<p>ありがとうございます。先月の本会議で、受益者負担の考え方の基準を、財務課から説明しましたが、各施設がどのようになるのかについて、まだ取りまとめをしている最中です。</p> <p>また、先月もご説明しましたが、案については、9月議案で上程する予定となっています。皆さまへのご報告は、来月の自治協議会でと考えています。そのあと各地域で、2か所程度になります。募集をして、説明会を開催することを検討しています。決まり次第、ホームページ等でお知らせしたいと考えています。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご質問・ご意見はありますか。</p> <p>次回の自治協議会で報告があるとのことですので、その時にご意見を頂戴できればと思います。ありがとうございました。</p> <p>次に、田中副会長より「SUNSET ダンスフェスティバル 2024in 間瀬」について、説明をお願いします。</p>
(田中(弘)委員)	<p>お疲れさまです。机上でお配りしています、小さいパンフレットをご覧ください。平成30年に角田の方から間瀬にフェスが移ったこともあり、今では間瀬の夏の一大イベントとして定着してきました。</p> <p>パンフレットには、ゲストダンサーが載っていますが、実際にパフォーマンスを披露してくれるのは、保育園から高校生ぐらいまでのキッズダンスチームです。出演者、運営関係者、そしてオーディエンスを含めると、だいたい1,000人規模の大変大きなイベントです。そのため、駐車場がいっぱいになるということもありますので、一般の方の駐車場は、田ノ浦海水浴場の駐車場をご利用いただき、無料のバスが随時運行しますのでご利用いただければと思います。キッチンカーも5~6台出て、にぎやかに実施しますので、ぜひご来場ください。よろしく申し上げます。</p>
議長 (吉田会長)	<p>今ほどの説明について、なにかご質問・ご意見はございますでしょうか。ぜひ見に行っていたきたいと思いますし、知り合いの方にもPRしていただければと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>次に渡辺美代子委員より「西川まつり 盆おどり大会」「越後にしかわ 時代激まつり」について、説明をお願いします。</p>
(渡辺(美)委員)	<p>お疲れさまです。西川の渡辺です。</p> <p>西川まつりの盆おどり大会が8月11日に開催されます。今までと違って、恐らく縮小されていると聞いています。なので、1人でも多くの皆さま</p>

	<p>が参加してくださるように、声がけをお願いしたいと思います。にしかん応援隊も募集していますので、ぜひご協力をお願いします。</p> <p>10月13日には時代激まつりが開催されます。もう何十年も続いています。縮小傾向です。それでも、今年も楽しくやりたいと思いますので、ぜひ参加してください。よろしくお願いします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご質問はありませんでしょうか。</p> <p>ぜひ、8月11日に遊びに行ってくださいと共に、時代激まつりも参加者は先着40名ということで、あっという間に埋まってしまうので、ぜひご参加ください。今年は、区長が代官役ということです。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>次に、先日行われた「西川の緑の音楽祭」ににしかん応援隊を活用いただきましたので、古島委員よりアンケート結果など報告をお願いします。</p>
(古島委員)	<p>まず、にしかん応援隊さんを含めて、2日間で20名の方からボランティアとして参加していただきました。本当にありがとうございました。</p> <p>初日のJAZZナイトでは、約400名の来場者がありました。翌日は約1,500人。ぎりぎり雨にかからずに、イベントを終わることができました。</p> <p>ボランティア20名のうち、にしかん応援隊は約16名でした。今回が初めての受け入れということもあり、担当者もいろいろ手こずったようでしたが、無事、安全に終了できました。本当に、この制度はいい制度だと感じています。</p> <p>アンケートの内容を把握しておりませんので、実際にボランティアの方がどのように感じられたかということは、また書面で報告をしたいと思います。非常にてきぱきと動いていただき、イス150脚を出していただいたり、大型テントを6張も張っていただいたり、美化に努めていただいたり、本当に助かりました。</p> <p>次の盆おどりも3名ほどボランティアを募集しています。</p> <p>積極的に参加してくださる方々がいらっしゃいますので、心から感謝します。この場を借りて、皆さま、おいでいただいた方、そして職員の皆さま、本当にありがとうございました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>大変ありがとうございました。事務局の地域総務課からも、応援隊として親子で来ていただくなど、ありがとうございました。</p> <p>にしかん応援隊は、これからもいろいろな行事で募集がありますので、ぜひお願いします。1回参加していただくと、他の地域の内容も分かり、西蒲区が一体化していくと思いますので、ご協力をお願いします。</p> <p>今ほどの件について、なにかご意見・ご質問はありますか。</p> <p>古島部会長、ありがとうございました。</p> <p>本日の資料にもありますが、現在「潟東のおまつり広場 どろんこカップ」と「岩室の岩室温泉まつり」でも応援隊を募集中です。</p> <p>現在の申込状況やPRを、池浦委員、田中副会長よりそれぞれお願いします。</p>

	す。
(池浦委員)	<p>こんにちは。潟東の池浦です。「潟東どろんこカップ」は、昨年にテレビ放送され、大変にぎやかでした。にしかん応援隊は、今のところゼロですので、ぜひ委員の方は積極的にご参加をお願いします。</p> <p>8月10日は8時から正午まで、田んぼの中で土をやわらかくする作業です。8月16日の当日は、9時からお昼まで。両日とも、飲み物を用意します。</p> <p>皆さまぜひ、参加、お手伝いをお願いします。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>どろんこカップは、区長も参加予定と聞いていますし、写真コンテストもあります。ぜひ積極的をお願いします。</p> <p>続きまして、田中副会長よりお願いします。</p>
(田中(弘)委員)	<p>岩室温泉まつりについて、にしかん応援隊の年間計画にはありませんが、運営している団体からSOSがありましたので、急遽、先週16日に募集を開始しました。作業内容としては、会場周辺の交通整理や、太鼓等の重たいもの移動の際のお手伝い等の予定です。</p> <p>新潟市唯一の温泉街、岩室温泉でのお祭りですので、情緒を味わいながらご協力をいただけるのではないかと考えています。</p> <p>昨日時点では、まだ応募はないそうです。よろしくをお願いします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。25日夜6時から9時までと、5時から8時半までということです。ぜひご協力をお願いします。</p> <p>今までの2つの件について、なにかご質問ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>続いて、私から、7月9日に開催された区自治協議会会長会議について、報告します。</p> <p>研修会の記録もお配りしていますが、会長会議は全ての自治協議会の会長で構成されており、連絡調整などを行っています。今回は、5月に行われた全体委員研修会の振り返りと、第9期振り返り資料方向性、各自治協議会の状況について、意見交換や情報共有を行いました。</p> <p>全体委員研修会の振り返りについては、全体委員研修会の記録を配布してありますので、そちらを後ほどご覧ください。</p> <p>第9期振り返り資料の方向性については、資料はありませんが、各区自治協議会の2年間の活動を振り返り、取り組みの成果と課題を次期委員へ引き継ぐことを目的に、每期、資料作成しています。そこに記載する内容として、取り組みの成果・課題や、各部会で行った提案事業の事業評価、会長会議の引き継ぎ事項があります。協議した内容としては、会長会議の引き継ぎ事項の項目をどうするかで、協議の結果、防災をテーマとして盛り込むことになりました。引き継ぎ書は、各部会で作成することになりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>ただ今の件について、なにかご意見やご質問はありますでしょうか。よろ</p>

	<p>しいでしょうか。</p> <p>続いて、資料はありませんが、新潟市附属機関から委員の推薦ということで、新潟市国民保護協議会の委員推薦依頼が来ています。</p> <p>これは、万が一の武力攻撃やテロなどから国民を保護するために、情報提供や避難誘導等を定めた国民保護計画について意見を伺うために、新潟市が設置しているものです。現在、私が選任されています。</p> <p>8月31日に任期が切れるため、新たに自治協議会の委員から、推薦して欲しいという依頼がありました。引き続き、私の方で務めたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
(会場)	(異議なしの声)
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>では引き続き、私の方で務めます。よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、西蒲区の課題ということで、毎回皆さまに提案をお願いしておりますが、なかなか提案があがって来ていない状況です。今期の自治協議会も残すところあとわずかですので、今日は私から、公共交通というテーマでお話しできればと思っています。</p> <p>「ライドシェア」と言葉を最近耳にすることが多くなっていると思います。7月に「にしかん未来 BASE」という地域総務課が企画している、西蒲区の面白いことやっている人たち、若い人たちが集まりましょうという会が開催されました。そこで公共交通などの部門別で分かれて、話をしたのですが、参加者の方が、ライドシェアいいよねという話をしていました。分かる方は分かるのですが、私も細かいことは分からなかったもので、正しいかどうかは分かりませんが、ネットに出ているものを少し読んでみたいと思います。</p> <p>まず、「ライドシェア」について分かる方は、手を挙げてもらってもいいですか。名前だけ聞いたことあるという人はどうですか。</p> <p>「ライドシェア」とは、一般のドライバーが自家用車で乗客を有償で、お金をもらって運ぶサービスです。タクシー不足を解消するため、2024年4月より、東京などの一部地域ではタクシー業者が運営母体となり、一般のドライバーが自家用車を使って有料で人を運ぶ、日本版ライドシェアというものが始まりました。</p> <p>6月29日の新潟日報にも載っておりましたが、新潟市南区エリアでこの日本版ライドシェアの導入を検討しており、早ければ、今年の夏の営業開始を目指していて、導入が決まれば新潟県内の第1号となるということの様です。これは、タクシー会社が運営母体となり、運転手として一般ドライバーを募集します。配車予約は全てネットです。</p> <p>一方で、佐渡版ライドシェアというもの始まりました。明日7月26日から9月1日まで実証実験を行います。世界遺産登録に向けて動いていますが、現時点で佐渡のタクシーが全部で50台ぐらいしかないということで、足りない大変なことになりますよね。それで、今、佐渡市が中心となって、佐渡版ライドシェアというものも始まります。佐渡市のホームページを</p>

	<p>見ますと、対象者は佐渡市への来訪者および佐渡市民で、料金はタクシー料金と同等程度、呼び出し・支払いともオンラインのみとなっています。</p> <p>新潟県内でもいくつか動きが出てきています。国土交通省などによると、タクシー不足や公共交通機関がない、少ないといったところであれば、申請や許可が必要ですができると。運転手として一般の人が登録する場合は、二種免許が要るのかについては、二種免許は要らず、普通免許を取って1年以上経過していればできるということです。</p> <p>このようなものが、どんどん始まってきているので、皆さまもご承知のとおり、何回か前の自治協議会の時も、西蒲区は交通が不便だとか、バスを増やせとか、そういった意見が出ていました。現在、巻だと、まきタクシーさんは夜10時になるともう終わります。その後は、弥彦タクシーさんが駅前にいる時もありますが、電車で帰ってきても、駅にタクシーがないのです。そうすると、遠くに帰る方は非常に不便感じていると思います。使わない人も多いのかもしれませんが。</p> <p>なので、今後の残りわずかな自治協議会の今の任期で、ぜひ、このようなかたちで様々なことを提案して、みんなで話し合っていけるといいのではないかと考えています。西蒲区では、こういった取り組みができるのかどうか、ということでも全然構いませんので、ぜひ皆さま、課題など挙げていただきたいと思います。</p> <p>ただし、申し訳ないのですが、一部の地域の課題ということだと、取り上げられないのですので、西蒲区全体のことを踏まえての課題をお願いしたいと思います。ぜひ皆さま、活発な提案をよろしくお願いします。</p> <p>このほか、ご発言の事前申し出はありませんでしたが、西蒲区自治協議会全体で議論したい課題、あるいは皆さまにお伝えしたい行事などがありましたら、ご発言をお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、田中副会長、お願いします。</p>
(田中(弘)委員)	<p>お疲れさまです。朝方の大雨も大変でしたね。もうすぐ梅雨も明けると思いますが、各地で夏のイベントが盛んに行われる時期になってきました。</p> <p>そんな中で、私にもしかん応援隊として、西川の緑の音楽祭に応援隊として参加してきました。地元のイベントではないイベントで、非常に楽しいですし、運営の勉強にもなりました。そこで感じたのは、応援隊として参加されている一般の方、自治協関係者以外の方が意外といらっしまったということです。</p> <p>この取り組みを長く続けていくことで、じわじわ西蒲区に浸透していけばいいなと思っていますし、引き続き、皆さまからもPRもそうですし、この応援隊の活動のけん引役として、参加をしていただければと思っています。どうぞよろしくお願いします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>大変ありがとうございました。</p> <p>それでは本日の議事はすべて終了しましたので、進行を事務局にお返し</p>

	<p>します。</p>
<p>事務局 (藤田補佐)</p>	<p>ありがとうございました。最後に事務局から、次回の西蒲区自治協議会についてご連絡します。</p> <p>次回は8月29日の木曜日の午後に、本日と同じく、巻地区公民館で開催予定です。先ほど、自治協議会の中でも説明がありましたが、次回の自治協議会では、併せて、地域広聴会等の開催も予定しています。通常と時間などが変更になると思いますので、改めてご案内します。よろしくお願ひします。</p> <p>このあと、各常任部会を開催します。会場は、総務部会が2階の実習室、保健福祉部会が2階の研修室、まちづくり・産業部会が3階の視聴覚室です。なお、常任部会の開催時間は、10分後の2時50分からを予定しています。お手数ですが、お手元の名立てを持ってご移動をお願いします。</p> <p>以上をもちまして、令和6年度第4回西蒲区自治協議会を終了します。お忙しいところ大変ありがとうございました。</p>